

令和5年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 29

千葉県立船橋啓明高等学校 全日制の過程 普通科

1 期待する生徒像

本校への志望の動機及び理由が明確であり、次の全てを満たす生徒

ア 学習成績が優秀である者

イ 中学校で生徒会活動や部活動等で優れた実績を持ち、高校でも引き続き活動する意思がある者

ウ 人物が優れており、基本的な生活習慣が確立している者

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査 (面接)	受検者4名から5名(受検者数による)・評価者3名の集団面接 検査時間：1グループ約15分

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査 [500点満点]

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科(各教科100点満点)の合計500点満点で評価する。

(2) 調査書 [295点満点]

アの数値に、エについて加点(上限25点)したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値にK=2を乗じた数字で評価する。 評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	欠席が3か年間に30日以上ある場合は、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	〇が一つもない場合は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録、 部活動の記録及び特 記事項	生徒会本部役員、部活動実績等(県大会出場等)を加点する。 各種検定試験(英検・漢検・数学検定)について取得級に応じて加点する。 学校外での諸活動についても部活動の記録に準じて加点する。
オ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

(3) 学校設定検査（面接）〔15点満点〕

3名の評価者が、次の5つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、◎（優れている）・○（標準的である）・×（問題がある）の3段階で評価し、3名の評価による、評価項目ごとの評価の組合せ（◎◎◎～×××）で得点化する。

×が含まれる評価の組合せが1つでもある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 服装頭髪等	端正な服装・身なりである。
イ 言葉遣い	言葉遣いが適切である。
ウ 応答の内容	質問に対する応答が適切で、説得力がある。
エ 態度	落ち着きがあり、きびきびしている。
オ 入学の意欲	入学の意欲が強く、志望動機が明確である。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」及び「学校設定検査（面接）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

学力検査 の得点	調査書の得点		学校設定検査の得点	総得点
	評定（K=2）	加点	面接	
500点	270点	25点	15点	810点

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いをしない。

5 その他

過年度卒業者については、学校設定検査の検査終了後、別途個人面談を行う。